

一般県道神原西津汲線の
法面崩壊箇所早期復旧
を県へ要望しました

揖斐土木事務所長へ、2月28日(水)に岡部町長が一般県道神原西津汲線の法面崩壊箇所の早期復旧について要望をしました。

現在、一般県道神原西津汲線の小津地内において、法面が崩れたことにより道路が塞がり通行止めとなっており、法面崩壊箇所より先にある農地や墓地などへ近づけない状態となっているため、早期復旧を強く要望しました。



▲ 岡部町長が揖斐土木事務所長へ要望書を手渡す様子

谷汲深坂地内の排水路崩落
箇所について早期事業化を
県へ要望しました

3月14日(木)に岡部町長が揖斐農林事務所長へ、谷汲深坂地内の排水路崩落箇所について早期の事業化を要望しました。

現在、町道谷汲中村小洞線(谷汲深坂地内)の道路下を横断する排水路(管瀬川)については、横断するコルゲート管が崩落し、町道が通行止めとなっています。

この周囲には、広大な農地が広がっており、営農活動にも多大な影響が生じることから、県単農業農村整備事業による早期の事業化と令和6年度予算の増額を強く要望しました。



▲ 岡部町長が揖斐農林事務所長へ要望書を手渡す様子

海外派遣事業報告会

3月21日(木)に、揖斐川町役場で、「令和5年度 中学生海外派遣事業報告会」が行われました。

報告会では、1月18日(木)から1月26日(金)に、アメリカを訪れた町内の中学生22名が町長、教育関係者、保護者らに向けて研修での経験を発表しました。

生徒達は、異なる生活・文化・歴史・社会・価値観などを学ぶと同時に、日本や揖斐川町の素晴らしさを現地の学生やホストファミリーに伝え、友好関係をより深めることができたと話しました。また、本研修で得た積極性、感謝、思いやりの気持ちをもって、地域や学校により貢献していきたいと決意を新たにしました。



▲ 報告会の様子

迅速かつ的確な連携プレーに
対し感謝状が贈呈されました

揖斐川町北方地内で発生した高齢者の用水転落事故において、高齢者を救助した北和中学校の生徒9名および教員2名に対し、3月15日(金)に揖斐郡消防組合消防長より感謝状が贈呈されました。

令和6年2月22日(木)15時20分頃、揖斐川町北方地内で用水に転落し負傷していた高齢者を北和中学校生徒が発見、教員と協力して119番通報、負傷者への声掛け、負傷者を用水から救出し適切に応急処置などを行いました。全員が連携し、迅速かつ的確な通報・救出・応急処置が行われたことにより高齢者を救った事案で、救命したという強い気持ちが一つになった連携プレーは理想的な活動でした。



▲ 感謝状受賞者: 五十川陽菜さん、川崎彩乃さん、兒玉すみれさん、高橋芽愛さん、瀧澤晴馬さん、富田理叶さん、服部煌翔さん、宮川椿さん、若原着真さん、石垣仁先生、松川初妃さん

叙位(正六位)を受章されました

故 清水 政則さん(藤橋)

令和6年1月21日に亡くなられた清水政則さん(藤橋)が叙位(正六位)を受章され、岡部町長よりご家族へ伝達が行われました。

清水さんは、昭和54年4月、旧徳山村議会議員に初当選以来、昭和62年4月の旧藤橋村への編入合併後は藤橋村議会議員として、平成17年の町村合併後は揖斐川町議会議員として、通算13期38年8か月の長きにわたり在職されました。

また、平成13年11月、地域住民の推挙により藤橋村長に初当選し、平成17年1月の町村合併までの3年2か月間在職し村政の円滑な運営にご尽力いただいたとともに、揖斐郡1町5村の町村合併にもご尽力いただき、平成17年1月の新揖斐川町の誕生に多大な貢献をいただき、今回の叙位の受章となりました。この多大な功績に敬意を表し、心からご冥福をお祈りいたします。



▲清水さんのご家族へ伝達が行われました

叙勲を受章されました

瑞宝双光章

桑原 隆一さん(胥永)

このたび、学校教育の振興に貢献された功績が認められ、桑原隆一さんが瑞宝双光章を受章され、岡部町長より伝達が行われました。

桑原さんは、昭和37年に可児郡御嵩町 共和中学校の教諭として赴任され、大垣市の中学校で勤められてから、教育事務所、県教育センター、岐阜県美術館等、幅広く教育行政に携わられました。その後、養老町立日吉小学校的長を務められ、西濃教育事務所課長職を経て、最後に揖斐川町立小島小学校長として、平成8年3月定年退職されました。退職後には坂内村教育長を務められ、長年に渡り、学校教育の推進に尽力されました。

これらの功績が認められ、今回の受章となりました。栄えある受章おめでとうございます。これからもお元気でお過ごしください。



▲叙勲を受章された桑原さん

叙勲を受章されました

瑞宝双光章

故林 毅郎さん(極楽寺)

令和6年2月21日に亡くなられた林毅郎さん(極楽寺)が、瑞宝双光章を受章され、岡部町長よりご家族へ伝達が行われました。

林さんは、昭和34年4月に揖斐郡徳山村立徳山小学校的の教諭として赴任され、横蔵中学校や池田中学校、春日中学校、揖東中学校と、揖斐郡内の中学校教諭を歴任されました。谷汲中学校で教頭を務められた後、西濃教育事務所管理主事の職を経て、昭和62年4月に校長に赴任されてからは、関ヶ原北小学校、谷汲小学校で校長を歴任され、平成8年3月に大野町立大野中学校で定年退職されるまで、揖斐郡の学校教育の充実に貢献されました。

これらの生前の功績が認められ、今回の受章となりました。多大な功績に対し敬意を表しますと共に、心からご冥福をお祈りします。



▲林さんのご家族へ伝達が行われました

消防辞令交付式

3月31日(日)、地域交流センター「はなもも」で揖斐川町消防辞令交付式が行われました。

64人が新しく消防団に加わり、代表者が野原消防団長から辞令を受け、団員としての心構えを宣誓しました。今年度は、54人が退団し、31人が昇任しました。

長年、消防団員として活躍された方へ表彰の伝達が行われました。表彰を受けられたのは次の方です。(敬称略)

- 消防庁長官表彰
永年勤続功労章 分団長 勇 久彦
- 日本消防協会長表彰
精績章 副団長 長柄 秀幸

また、3月31日をもって揖斐川町女性防火クラブが解散し、町長より小寺富喜子会長に特別感謝状が授与されました。今後も、「家庭から火を出さない」を合言葉に、地域の自主防災組織の一員として引き続きご活躍をお願いします。



▲辞令交付式の様子